

CITATION:Dennis CL, Hodnett ED. Psychosocial and psychological interventions for treating postpartum depression *Cochrane Database of Systematic Reviews* 2013, Issue 10. Art. No.: CD006116. DOI: 10.1002/14651858.CD006116.pub2..
CRG名:Cochrane Depression, Anxiety and Neurosis Group .

[最新版\(英語版\)はこちら](#)

英語版最終改訂年月:1 August 2007
Clib issue No.;N/U:2013 Issue 10;Update

アブストラクト

背景:産褥うつ病は、さまざまな文化圏の多くの女性にとって重大な健康問題である。薬物的介入はうつ病に効果のある治療法であるが、母乳への移行や副作用の可能性に関する懸念があることから、母親はしばしば抗うつ薬の使用に消極的である。うつ病の症状を呈する分娩後女性への投与について、非薬物的介入を検討することが重要である。

目的:主要目的:うつ病の症状の軽減におけるあらゆる心理社会的および心理学的介入の効果を、通常分娩後ケアと比較して評価すること。

副次的目的:(1) 特定の種類の心理社会的介入の有効性、(2) 特定の種類の心理学的介入の有効性、(3) 特定の種類の心理社会的介入と心理学的介入との有効性の比較、(4) 介入形態(個人での介入とグループでの介入との比較)の影響、および(5) サンプルの選択基準(うつ病の臨床診断を受けた女性を対象とした場合と、自己報告によるうつ病の症状のある女性を対象とした場合との比較)の影響を検討すること。

検索戦略:CCDANCTR-StudiesおよびCCDANCTR-Referencesを2007年1月8日に検索し、Cochrane Pregnancy and Childbirth Review Group Trials Register、CENTRAL、MEDLINE(1966年~2006年)、EMBASE(1980年~2006年)およびCINAHL(1982年~2006年)を「産褥/産後うつ病」という用語のさまざまな組み合わせを用いて検索した。二次的文献および当該分野の専門家に連絡して、その他の発表済みおよび未発表の試験を同定した。

選択基準:うつ病の症状の軽減を主要または副次的目的とした、心理社会的または心理学的介入に関するあらゆる発表済み、未発表、および継続中のランダム化比較試験および準ランダム化試験。

データ収集と分析:2名のレビュー著者がいずれも、方法の質の評価とデータ抽出に参加した。何名かの試験研究者に追加情報を求めた。結果は、分類(カテゴリー)データについては相対リスクで、連続データについては重みづけ平均差で表した。

主な結果:10件の試験が選択基準に一致し、このうち9件の試験で956例の女性のアウトカムが報告された。通常の産褥ケアと比較して、任意の心理社会的または心理学的介入は、評価方法を問わず、分娩後1年以内の最終評価の時点でのうつ病の持続の確率を低下させた。心理社会的介入と心理学的介入は、いずれもうつ病の症状を減少させるうえで有効であった。うつ病の臨床診断に基づいて参加者を選択した試験は、自己報告によるうつ病の症状に基づいた選択基準に一致した女性を登録した試験と同様に、うつ病の症状を減少させるうえで有効であった。

レビューアの結論:大部分の試験の方法の質は、概して強固なものではなかったが、メタアナリシスの結果は、産褥うつ病に罹患した女性にとって、心理社会的および心理学的介入は有効な治療選択肢であることを示唆している。長期的な有効性は依然として不明である。

平易な要約(Plain language summary)

産褥うつ病に対する心理社会的および心理学的介入

産褥うつ病は、母親となって間もない女性全体の約13%に認められます。多くの女性は、薬物療法以外の治療選択肢を試してみたいと考えています。956例の女性を対象とした9件の試験の結果から、心理社会的(同僚や仲間によるサポート、間接的なカウンセリングなど)および心理学的(認知行動療法および対人的な心理療法など)介入は、いずれも産褥うつ病の症状を軽減するうえで有効であると思われます。長期的な効果は明らかになっていません。特定の介入の効果について明確な結論を得るには、産褥うつ病に対する心理社会的および心理学的治療を評価するさらに大規模な試験が必要です。

(監訳 江藤 宏美)

翻訳公開日:2015年 1月 8日

ご注意:この日本語訳は、臨床医、疫学研究者などによる翻訳のチェックを受けて公開していますが、訳語の間違いなどお気づきの点がございましたら、Minds事務局までご連絡ください。なお、コクラン・ライブラリは年12回改定版が発行されます。Mindsでは最新版の日本語訳を掲載するよう努めておりますが、編集作業に伴うタイム・ラグが生じている場合もあります。ご利用に際しては、最新版(英語版)の内容をご確認ください。